

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第229号	氏名	賀川慎一郎
学位審査委員	主査	下川 功	
	副査	近藤 宇史	
	副査	平野 明喜	
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1. 研究目的の評価 法医学領域における、損傷の受傷時期を推定するための新規マーカーを開発する目的で行なわれた研究で、目的は十分に妥当である。</p> <p>2. 研究手法の評価 マイクロアレイの結果を参考にして、損傷治癒過程で有意に発現する遺伝子を選択し、マウスの損傷モデルを継時的に観察した研究であり、手法も妥当である。</p> <p>3. 解析・考察の評価 受傷後3時間以内、12-24時間、2-5日後に発現が増加する遺伝子を同定し、これらを比較することによって受傷後の時間を推定できる可能性を示唆した点は、今後、法医学領域におけるヒトの受傷時期推定に応用されることが期待される。</p> <p>以上のように本論文は法医学研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			